平成25年度 卒業論文発表会スケジュール

（会場：画像情報教室１）

日付	開始	終了	発表者	題目
2月21日(金)	13:00	13:10		諸注意
	13:10	13:30	外川 真理	色とテクスチャの合成における印象の統合様式とその変数について
	13:30	13:50	河村康佑	痛みの表情への注意における性差
	13:50	14:10	窪田 集	時間間隔の想起の際の逆向干渉を用いた聴覚刺激の特性の検討
	14:10	14:30	渡辺 翔平	縁取りが内側の色の見えに与える影響について
	14:30	14:50		休憩
	14:50	15:10	大竹 志穂	先行刺激呈示による注意誘導が視覚的定位における印象形成過程に及ぼす影響
	15:10	15:30	小島 翔	イメージ記述の出来の善し悪しが顔と名前の再認再生記憶に与える影響の検討
	15:30	15:50	石崎睦美	ImitationとMimicry ～認知的共感性との関連～
	15:50	16:10	細野 眞幸	日本語の文中の多義語の語義を選択する処理の検討
	16:10	16:30		休憩
	16:30	16:50	本木 愛理	画枠内の水平位置による偏好を決定する要因の検討 ～背景と物体の具象性による影響～
	16:50	17:10	下村 玲	文理解における橋渡し推論の認知過程の実験的検討
	17:10	17:30	渡邉 美琴	相対年齢効果による心理学的個人差

2月22日(土)	13:00	13:20	松本 真実	事件の量刑判断に無関連情報が及ぼす影響 ～Hero / Victim情報、時間軸、公正世界信念の観点から～
	13:20	13:40	清水 志庸	下位集団の主導性と顕現化が、上位集団への貢献と外集団への評価に及ぼす影響
	13:40	14:00	久保木 あゆみ	エイジズムに諸要因が及ぼす影響の検討 ～死の顕現化，高齢者に対する類似感，老いへの時間的距離感の視点から～
	14:00	14:20	長谷川 千晶	内・外集団の記述的規範が社会的迷惑に及ぼす影響の検討 ～集団の迷惑行動について～
	14:20	14:40		休憩
	14:40	15:00	飯野 翔子	外集団成員からの拒絶の懸念に社会的ネットワークと社会的受容‐排斥が及ぼす影響の検討 ～自己選択した属性に基づく社会集団に対する偏見低減の試み～
	15:00	15:20	中村 仁美	視覚探索課題の刺激サイズによる注意操作が印象に与える影響の検討
	15:20	15:40	牧野 亮	感情語を含むRSVP課題における逆転反復盲に関する実験的検討
	15:40	16:00	平石 達也	鏡面反射成分の色度が金属感に及ぼす影響の検討
	16:00	16:20		休憩
	16:20	16:40	植松 慧	多様なカテゴリの商品画像に対する視覚探索が印象形成に及ぼす影響
	16:40	17:00	永登 大和	視線注意効果における動的な特性の影響
	17:00	17:20	吉村 あかり	検索経験としての再学習とカテゴリ同定が検索誘導性忘却に及ぼす効果

※発表時間は15分、質疑応答は5分です。